福祉の視点から地域を伝える社協の広報誌

つ る の 福 祉

TSURUNOFUKUSHI

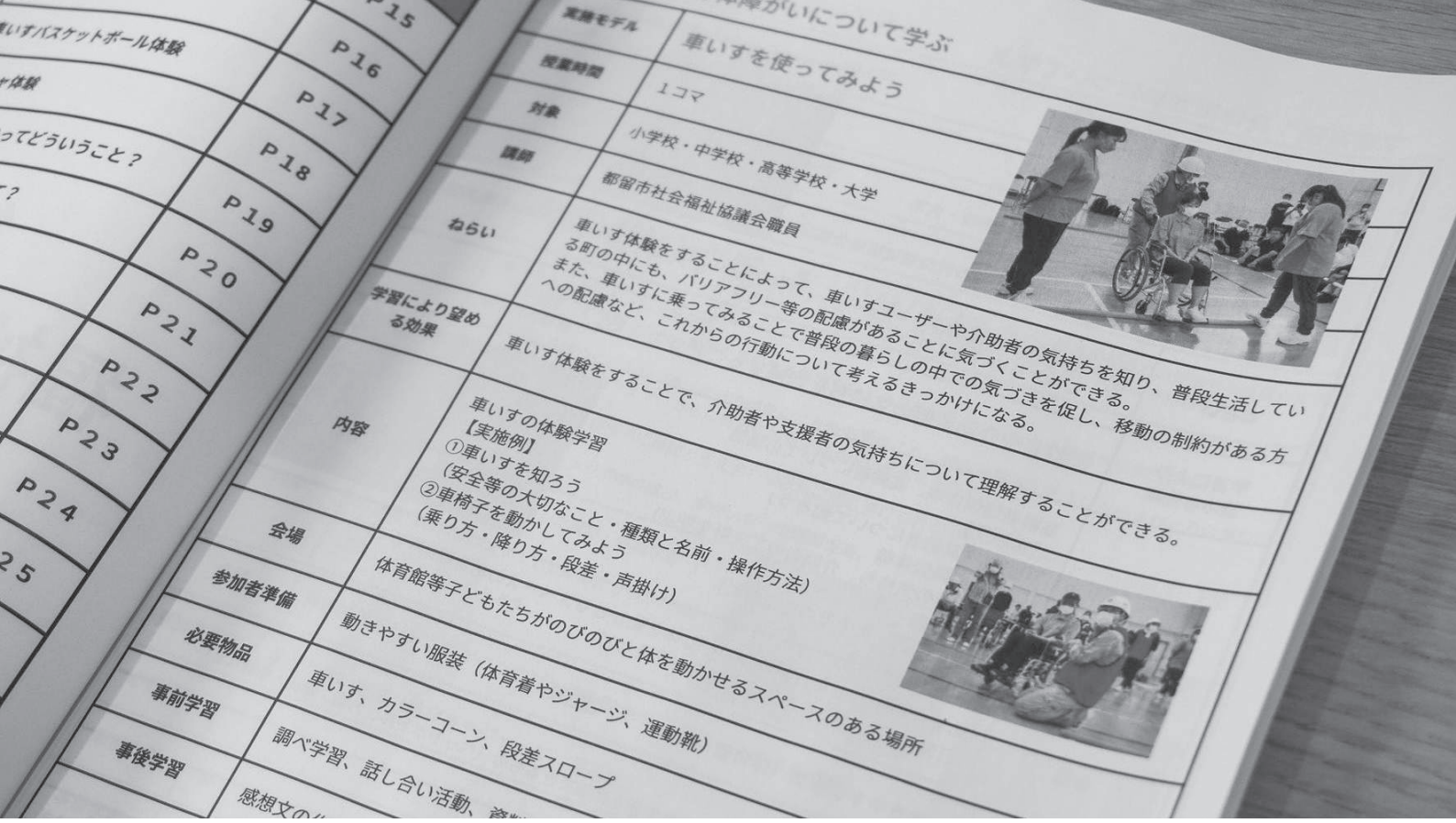
8月号 AUG.2024 No.172

特集 地域と学校、社協がつながる 福祉教育ハンドブック完成！

PICK UP

〇令和５年度都留市社会福祉協議会一般会員・特別会員・賛助会員会費

〇文大ボランティアひろば　〇ウェルビーイングアートミュージアム



地域と学校、社協がつながる福祉教育ハンドブック完成！

福祉教育とは？

私たちの地域で、皆が幸せに暮らしていくためには、何をしたらいいのか。

ふだんの暮らしの中の**生活課題(※1)**から**福祉課題(※2)**に気づき、そのことを様々な人とともに考え、実際に行動するための力を育むことが、「福祉教育」です。

福祉教育は一人ではなくみんなで話し合いながら実践していくことで、人と人との関わりについて考えるきっかけとなります。

そこでは、障がい者、高齢者といった漠然とした対象ではなく、実際に地域でふだんの暮らしを営む身近な他者を対象とします。

そして、他者の生活課題を「他人事」とするのではなく「自分事」として身近な福祉課題として意識してもらうことが大切です。

福祉教育は、一人ひとりが地域の生活課題や福祉課題に気づき、共有し、その解決に向けて協働していく、「気づき」と「つながり」のプロセスです。このプロセスは、**地域福祉(※3)**を推進していくために重要なものであり、「地域住民の豊かな成長」と「地域福祉の推進」という2つの側面があります。

都留市社会福祉協議会では、市内の小・中学校及び高等学校をボランティア推進校に指定し、社会福祉への理解と関心を高め、**サービスラーニング(※4)**の手法を取り入れた福祉教育実践を推進しています。

ハンドブックを製作した経緯

都留市社会福祉協議会にはこれまでも先生方から「どうやって福祉講話を実施するか分からない」「福祉講話のメニューに何があるか分からない」「講師を調整するのが大変」といった声を多く受けていました。

そこで、先生方の負担の軽減とよりよい福祉教育メニューを提供したいと考え、昨年6月からハンドブック製作の構想を練り、都留市教育協議会や都留市教育支援センターの先生方をはじめ、多くの教育機関関係者の皆様にご意見を頂き、今年6月完成に至りました。

なぜ、福祉教育が必要なのか？

現在、都留市内で活躍されている多くの福祉団体は、活動の担い手不足を問題としています。

その中で、現在の地域福祉を担う人材への啓発、また、次世代の地域福祉を担う人材の育成の2つの視点から福祉教育を進めることが求められています。

そのためには、福祉は「高齢者や障がい者のためのもの」という、誰にとっても身近なものであるという認識を広めていくことが必要になります。

自分自身だけではなく他者への思いやりの心を育てていくとともに、地域福祉の推進のための理解者や支援者を拡充していくことが、福祉教育には期待されています。

福祉教育の紹介

『おじいちゃんとおばあちゃんと仲良くなろう!』というテーマで学習を行った場合

事前学習	・高齢者施設での交流会を企画してみます。 ・高齢者疑似体験をやってみます。
体験学習	・交流会で一緒にゲームをしたり、歌を歌ったりして、同じ時間を過ごします。
事後学習	・交流してみて気が付いたことをみんなで話し合ったり、学んだことや感想を発表してみます。
効果	・子どもたちが世代の違う高齢者と関わることで、自分とは異なる価値観や生活の多様性に気づき、相手に思いやりをもって接することができます。 ・高齢者との交流の中で感謝され、大切に思われていることを実感でき、肯定的自己理解や自己有用感を積み重ねることができます。 ・将来の地域社会の担い手となる子どもたちに対し、お互いが助け合いながら生活していく必要性を伝えることができます。

テーマ毎に分かりやすく記載されています！

ぜひハンドブックをご覧ください！

コラム　2ページ注釈(※)について

(※1) 生活課題

自分らしく生きていくうえで**「やりたいこと」**や**「実現させたいこと」**に対しての課題のことです。

例 散歩が好きだったAさんは、最近足が悪くなってきたので車いすを利用し始めたが、自宅の周辺は段差が多いので、外出が億劫になってきている。

(※2) 福祉課題

福祉活動を実施する**団体や地域等が抱える福祉的な課題**。この生活課題を普遍化させた課題のことです。

例 Aさんの住んでいる△△町には、高齢者が多く住んでおり、坂道や段差が多い地域。しかし、バリアフリー化はまだ進んでおらず、高齢者の移動手段や、高齢者を支援するボランティア等も少ない。高齢者からは買い物等に行くための外出も億劫に感じてしまう、との意見がよく挙がる。

(※3) 地域福祉

地域社会における福祉の課題に対し、その地域の住民や福祉関係者などが**協力して取り組んでいこうという考え方**のことです。

例 坂道の多い△△町に住み高齢者が地域の中で自立していきいきと暮らせるようにするにはどうしたらいいか、地域住民一人ひとりが自分にできることを考えている。

(※4) サービスラーニング

1980年からアメリカで始まった教育活動の一つであり、**「社会活動を通して市民性を育む学習」**のことです。

例 アメリカのオハイオ州での小学校3年生の授業。担任の先生が子どもに質問する。「学校に安心して通学できるのは誰のおかげ？」最初、子どもたちは家族のことを話す。「お母さんのおかげ、お父さんのおかげ」先生はうなずきながら、他には？と促す。そのうちに子どもたちは地域の人たちの名前をあげる。先生は、その人たちがどんな人なのかを尋ねる。「Aさんは、図書室で本を読んでくれる」「Bさんは、通学路でパトロールをしてくれる」子どもたちはいろいろな地域の人たちを紹介する。それらを十分発表させたうえで、先生は次の質問をする。「あなたたちは地域に何ができるの？」と。子どもたちは一瞬、戸惑うが、そのあと、いろいろなアイデアを出し合う。それを整理して、1年間のサービスラーニングのプログラムができていく。自分たちも地域社会の一人として何ができるか、それを考えさせながら、活動プログラムを主体的につくらせていく。

都留市社会福祉協議会 職員募集！

□ケアマネージャー

採用予定人数	正規（１名）・嘱託（若干名）
必 須 資 格	介護支援専門員の資格を有する方
試 験 内 容	作文、面接を予定しております。

□登録ヘルパー（１日１件１時間の短時間勤務大歓迎！）

採用予定人数	若干名
必 須 資 格	介護職員初任者研修（旧ヘルパー２級）、 実務者研修（旧ヘルパー１級）、 介護福祉士のいずれかの資格を有する方
試 験 内 容	面接を予定しております。

※詳しくは社会福祉協議会へお問い合わせください。

【随時募集中】

【問合せ先】都留市社会福祉協議会

(0554)46-5115

令和５年度 決算報告

収　入	（単位：円）
会費収入	5,409,500
寄附金収入	2,071,740
経常経費補助金収入	46,239,861
受託金収入	20,439,094
貸付事業収入	39,000
事業収入	350,012
負担金収入	250,000
介護保険事業収入	120,679,139
障害福祉サービス等事業収入	11,433,320
受取利息配当金収入	9,943
その他の収入	454,176
積立資産取崩収入	5,912,278
合　計	213,288,063

支　出	（単位：円）
人件費支出	154,183,597
事業費支出	32,694,451
事務費支出	9,766,374
共同募金配分金事業費	2,477,000
助成金支出	4,674,175
負担金支出	209,000
固定資産取得支出	1,604,900
積立資産支出	3,534,809
合　計	209,144,306

都留市社会福祉協議会 新役員及び評議員の紹介

理　事

各団体の役員改選等により、令和６年６月24日に新たに役員が選任されました。退任された方々には、永年にわたり地域福祉の発展にご尽力を賜り、誠にありがとうございました。

退任 亀田壽一、志村智子

選任 天野壽一、天野彰子

評議員

各団体の役員改選等により、令和６年６月10日に新たに評議員が選任されました。退任された方々には、永年にわたり地域福祉の発展にご尽力を賜り、誠にありがとうございました。

退任 東山孝行、川茂唯順、板倉圭子、清水敬、小佐野恵美子、渡邉正司

選任 小俣庄一、井上正士、小松香、小宮文彦、小林まゆみ、大竹太

（敬称略・順不同）

令和５年度

一般会員・特別会員・賛助会員 会費
（5,409,500円）

皆様からの会費は、地域福祉のため、様々な事業の財源の一部として、大切に使わせていただきました。ありがとうございました。

高校生災害ボランティアスクール

クリーンレバレッチつる

各種ボランティア養成

地域研究事業（買い物ツアー）

一般会員			
都留市内　7,303 世帯			
特別会員			（順不同・敬称略）
谷村地区民生委員児童委員協議会	禾生地区民生委員児童委員協議会	東陽保育園	開地保育園
三吉地区民生委員児童委員協議会	盛里地区民生委員児童委員協議会	三吉保育園	東桂保育園
開地地区民生委員児童委員協議会	宝保育所	境保育園	ひまわり幼稚園
東桂地区民生委員児童委員協議会	円通保育園	川茂保育園	青藍幼稚園
宝地区民生委員児童委員協議会	長生保育園	さくら保育園	盛里福祉会心のそだちbeing
賛助会員			（順不同・敬称略）
㈱ OMT	WAYS リゾートホテル㈱	㈱せんねんの里つる	㈱アウラテクノロジー
㈲三洋	㈲岩下産業	㈱山又富士	中村エンジニアリング㈱
㈱ MARS	㈱ミツワ精機製作所	㈱中村製作所都留工場	㈲小林仏壇
㈱萱沼鉄工所	コニカミノルタメカトロニクス㈱都留事業所	C-table ㈱	㈱ナミキ
アイト一電子㈱	FOREST　ISLAND	一般社団法人まちの tool box	㈱プログレス
㈱ユーシン	㈱サイトウ	㈲宝観光	富岳通運㈱都留支店
第一石産運輸㈱山梨事業部	㈲印刷エトリ	福祉タクシーKタク（にこにこグループ合同会社）	㈲ファイブ・スリー清掃
ジャノメダイカスト㈱	フジ・エレック㈱	㈲杉田製作所	
堀内電気㈱	㈱和田	ユニテック㈱	
都留市金融団（山梨中央銀行都留支店、山梨信用金庫谷村支店、山梨県民信用組合都留支店、都留信用組合上谷支店、都留信用組合桂支店、都留信用組合谷村支店、都留信用組合禾生支店）			

ボランティア×学生＝∞の可能性

都留市社会福祉協議会と都留文科大学の連携・協力事業

『文大ボランティアひろば』開催！

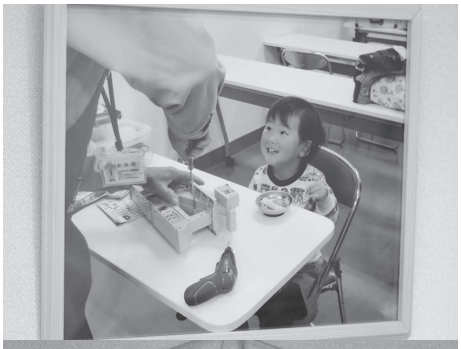
都留市社会福祉協議会と都留文科大学は令和２年に「ボランティア事業」についての連携・協力協定書を締結し学生ボランティア同士のつながる場、地域のボランティアニーズを知らせる場として月 に１～２回お昼休みに（12:30~13:00）に行っている自由参加の会となる**「文大ボランティアひろば」**を開催しております。

今年度は４月25日に**第１回**を開催し、新入生も含めた総勢46名の学生の方が参加し、**ボランティアひろばの紹介、社会福祉協議会の紹介**を行いました。

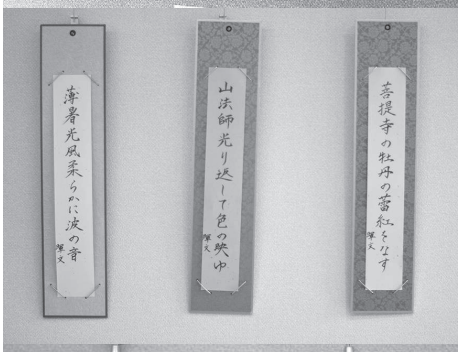
第２回は５月16日に屋外で、都留文科大学周りの**ゴミ拾い活動**を行いました。ゴミ拾いは誰でも気軽に体験できるボランティア活動の一つということで、人との交流や社会貢献の場づくりに繋がっており、これまで関わりがなかった同士でそれぞれがゴミ袋・トングを役割分担して持ち、ゴミ拾いをしながら、交流を楽しんでいました。

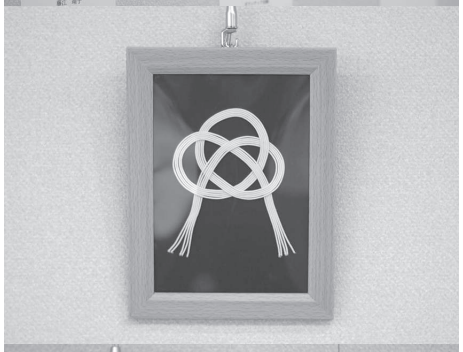
第３回は６月13日に川茂にある浄泉寺の副住職、川茂唯順様をお招きし、浄泉寺で行っている**地域食堂「ふらっと食堂」の活動を紹介**して頂きました。ふらっと食堂を始めるきっかけや学生ボランティアとしてぜひ参加してほしいと想いを語って頂き、終了後には多数の学生から参加の申し込みがありました。

都留市社会福祉協議会は、今後とも都留文科大学との連携・協力関係を継続し、学生がよりボランティアに参加しやすいよう情報提供・フォローアップ・啓発活動を行ってまいります。



ウェルビーイングアートミュージアム〝開催中〟





9/13(金)まで

いきいきプラザ都留 2階 社協廊下展示

ウェルビーイングアートミュージアムとは年齢や性別、障がいの有無関係なく、アート作品を通じて福祉やボランティアについて身近に感じられることをコンセプトにした作品展です。

現在、絵画や彫刻、写真、絵手紙、俳句など21点の作品を展示しております。

ご来場された方からは、「障がいを持たれた方がこんなに素晴らしい作品を書かれることに驚いた」「ボランティアさんの意外な一面が見れて面白いと思った」などご好評いただいております。

ぜひふらっとお気軽にお立ち寄りください。

社会福祉法人だからできる！

法人後見事業

～あなたらしく安心して暮らしていくために～

認知症や知的・精神障害等により判断能力が不十分な方が安心して生活するために、本人に代わって法的に権限を与えられた**援助者（成年後見人や保佐人、補助人）が財産の管理や福祉サービスの契約等を行う**成年後見制度があります。

高齢化の進展などで、成年後見制度を必要とされる方が増える中、都留市社会福祉協議会が法人として成年後見人等になって、**その方の判断能力を補い、安心して日常生活を送ることができるよう支援する**法人後見事業を行っています。

次のような困りごとを支援します！

主な後見業務は、**身上監護**と**財産管理**の２つに分けられます。

身上監護

◇医療に関すること
◇住居の確保に関すること
◇施設の入退所及び処遇の監視・異議申立て等に関すること
◇介護・生活維持に関すること
◇教育、リハビリに関すること
◇本人の心身の状況に関する見守りを行います。

財産管理

◇印鑑や貯金通帳の保管、管理
◇預金、株式等の金融資産の管理
◇不動産の維持、管理
◇保険金や年金などの受領
◇必要な経費（公共料金等）の支出
◇生活資金捻出のための動産及び不動産の処分
◇「遺産分割協議」、「遺留分減殺請求」などの法律行為を行います。

ご本人の意思を尊重した生活ができるよう、色々な手続きを行います！
報酬は家庭裁判所が決定します。

まずは、お電話でご相談をお受けします。お気軽にご相談ください。
【問合せ先】都留市社会福祉協議会　☎46-5115

障害者差別地域相談員

都留市社会福祉協議会では、障がい等から福祉に関する各般の問題について相談に応じる委託相談と障害福祉サービスを利用する際に必要なサービス等利用計画の作成等を行う指定特定相談（計画相談）に加えて、今年度も障害者差別地域相談員を配置しています。

障害者差別地域相談員とは、山梨県障害者幸住条例第33条の規定に基づいて、山梨県からの委託を受けて障害者差別に関する相談に対応する相談員です。

主な業務内容は下記のものになります。

①相談事案の受理　②相談事案の状況確認　③相談事案への対応
④連絡調整　⑤周知・啓発活動　等

障がいのある方が、障がいを理由とする差別を受けた場合に、気兼なく相談できる環境や、差別を解消できる地域を一緒に作りましょう。

【問合せ先】☎46-5115　相談支援専門員　高尾

地域福祉研究事業

生きがい買い物ツアーモデル事業

都留市社会福祉協議会では、高齢者の方の**「買い物が困難」「将来の買い物が不安」**という声から、安心して暮らし続けることができるまちになるよう、買い物が困難な方の日常生活の実態調査や担い手の育成等、地域の実情に合った買い物支援の仕組み作りを調査研究することを目的に、開地地区をモデルとして令和5年11月から令和6年10月まで、生きがい買い物ツアーと称した実証実験を開始しています。

添乗ボランティア募集

開地地区にお住まいの方で、生きがい買い物ツアーにご協力いただける方を募集します。

車の乗降時の見守りや声掛け、お荷物運びなどツアー中のサポートをお願いします。

☑ 外出機会の創出による健康増進　☑ 孤独・孤立の緩和

【実施日】 毎月1回　第2月曜日(祝日の場合は第3月曜日)
8月19日(月)、9月9日(月)、10月21日(月)

【実施時間】 10時~12時(多少前後します)

【買い物場所】 市内のスーパー、ドラックストア等

【募集人数】 若干名

【集合場所】 いきいきプラザ都留

【問合せ先】 都留市社会福祉協議会　46-5115　担当　飯島

介護事業所からのお知らせ

日々、暑い日が続きますが、今年も紫陽花(あじさい)の季節がやってきました!!

「紫陽花を観に行こう！」と声をかけると、皆さんとてもいい笑顔に。

天気に恵まれたこの日は、沢山に咲き誇る小形山の紫陽花に**「わぁ～きれいだね」**と沢山の喜びの声と笑顔にあふれる様子は一緒にいてとても嬉しく思います。

夏本番に入っていきますが、暑さ対策をしながら、楽しく過ごしていきたいです。

善意銀行への寄付

●**ペットボトルキャップ**
広瀬由美、コニカミノルタメカトロニクス㈱、冨岡スギ、酒井保、坂田ひろみ、ジャノメダイカスト㈱、笠井紀枝、小俣典子、都留市グラウンドゴルフクラブ、中小野福祉推進委員 中小野婦人クラブ 中小野老人クラブ（ゆうゆう会）、渡邉美代子、都留市ターゲットバードゴルフ協会、山谷花子、都倉伸吾、法能ペットボトルキャップの会、いーばしょ与縄、幡野和子、渡辺淑、村松正人、渡辺敏子、ＪＲ東海、真心の里職員一同、エレキ大正琴 ｗｉｔｈ だんだんの会、たがい立て合い助け合いの会63kg

●**プルタブ**
コニカミノルタメカトロニクス㈱、坂田ひろみ、ジャノメダイカスト㈱、中小野福祉推進委員 中小野婦人クラブ 中小野老人クラブ（ゆうゆう会）、いーばしょ与縄、都倉伸吾、真心の里職員一同、藤本、たがい立て合い助け合いの会6kg

●**古切手**
健康科学大学看護学部、たがい立て合い助け合いの会

●**お米**
酒井保25kg

●**寄付金**
匿名／59円
匿名／1，318円
川上美津子／1，800円
西村清／100，000円
西村孝子／100，000円
健康科学大学看護学部学友会執行部学園祭担当／27，300円

※令和6年4月～7月の寄付　社会福祉のために（順不同・敬称略）

※一度に大量のペットボトルキャップやプルタブの寄付をご希望の方は事前にご連絡下さい。
※ペットボトルキャップ、プルタブは事前に洗ってお持ちください。
※ペットボトルキャップ、プルタブ以外の寄付物品については、受け渡し先の確認があるため、事前にお問い合わせください。

総合相談事業

ひとりで悩まず、まずは相談してみませんか!?

司法書士による相談会（要予約）

日常生活の中で起きる法律に関わる問題（相続・遺言、成年後見制度、不動産登記、少額訴訟手続き、借金返済相談など）について、司法書士が無料で相談に応じます。**事前予約制**となっておりますので、相談を希望される方は下記連絡先までお問い合わせください。

相談時間：午後１時～４時　※相談はおひとり45分まで
相 談 員：山梨県司法書士会、司法書士総合相談センター所属司法書士
相談場所：いきいきプラザ都留２階 相談室

司法書士による相談会（要予約）	
日　程	
8月　2日㈮	8月16日㈮
9月　6日㈮	9月20日㈮
10月　4日㈮	10月18日㈮

福祉の相談会（予約不要）

どこに相談したらよいかわからない生活上の困りごとや悩みごとなど、福祉に関する困りごとについて一緒に考えます。相談は無料です。ご本人でなくても構いません。

相談時間：午後１時30分～３時30分
相 談 員：社会福祉士、精神保健福祉士、相談支援専門員など
相談場所：いきいきプラザ都留２階 相談室

まずはご相談ください！お話しお聞きします。

福祉の相談会（予約不要）	
日　程	相談場所
8月　7日㈬	いきいきプラザ都留2階
9月　4日㈬	
10月　2日㈬	

福祉の相談窓口

どこに相談したらよいかわからない生活上の困りごとや悩みごとなど、福祉に関する困りごとについて社会福祉士、精神保健福祉士、相談支援専門員などが社協窓口・電話で相談をお受けします。
相談は無料です。ご本人でなくても構いません。

相談日時：毎週月曜日から金曜日（祝日は除く）
午前８時30分～午後５時15分
相談場所：いきいきプラザ都留２階

【問合せ先】都留市社会福祉協議会　☎46-5115

ふれあい・いきいきサロン活動団体募集！

ご近所とのつながりを大切にし、
顔の見える関係を作っていきませんか！
住民同士で知り合い、孤独・孤立を防ぎましょう。

盛里神門

東桂十雀会

開地熊井戸緑町

ふれあい・いきいきサロンは、定期的に集まることで、顔なじみの輪が広まり、いきいきとした日々を送ることを目指しています。

まずは、ご近所で誘い合ってサロン作りについて話し合ってみませんか？

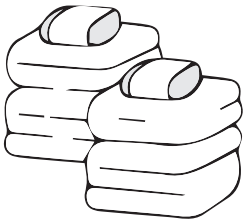
都留市社会福祉協議会では、サロンの立ち上げ支援や、サロンの実施に必要な消耗品費等の補助を行っています。

対象者 **在宅の65歳以上の高齢者**
（地域の実情に応じた対象者で実施する）

活動内容 **ふれあい交流活動、健康づくり、会食またはお茶のみ、趣味・文化活動、地域の子どもたちとの交流など**

※詳しくは、都留市社会福祉協議会（担当飯島）までお問い合わせください。

令和6年度 第1回ふとん丸洗い事業



在宅のひとり暮らし高齢者や高齢者世帯の方等で、寝たきりの方、虚弱のためひとりで布団を干すことが困難な方などを対象に、ふとん乾燥事業を実施します。

ご希望の方は、地域の民生委員・児童委員へ申し込んでください。

詳しくは社会福祉協議会事務局にお問い合わせください。

申込期間 **令和6年8月7日(水)まで**
布団回収日 **令和6年8月18日(日)**
布団返却日 **令和6年8月25日(日)**
申込先 **お近くの民生委員・児童委員**

※回収日・返却日とも、多少前後する場合があります。あらかじめご了承ください。
※なお、布団のリースも可能です。

令和6年度 都留市老人クラブ連合会
親睦旅行に参加しませんか！

都留市老人クラブ連合会（つる笑輪会）では、教養を共に高め、親睦と交流を図り、仲間づくりを進めることを目的として親睦旅行を実施しています。

今年度は、**10月中旬の予定**で実施いたしますので、皆様お誘いあわせてご参加ください。

詳しい内容（日程及びコース、参加費、申込〆切等）については、市老連事務局までお問い合せください。

【問合せ先】 都留市老人クラブ連合会（つる笑輪会）事務局（☎46-5115）

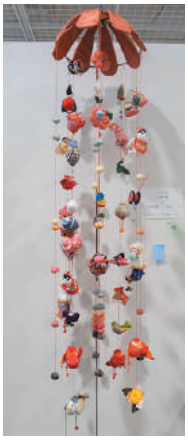
TOPICS

山梨県シルバー作品展が開催されました

県内各地で開催された高齢者作品展において、代表となった優秀作品を一堂に集めた「山梨県シルバー作品展」が、6月14日(金)～6月16日(日)に山梨県立図書館で開催されました。

シルバー作品展の審査会の結果、都留市から出品された4点の作品から、下記の通り2点が入賞いたしました。おめでとうございました。

なお、令和6年度の高齢者作品展は、令和7年2月上旬に都留市まちづくり交流センターにて開催する予定です。出品をご希望の方は、12月に都留市老人クラブ連合会（つる笑輪会）事務局にお問い合わせください。よろしくお願いいたします。



●写真の部　金　賞　藤本紘一様「幻想の山並み」
●工芸の部　努力賞　杉本淳子様「つるし雛」

【問合せ先】都留市老人クラブ連合会(つる笑輪会)事務局　☎ 46-5115

健康科学大学看護学部学生からの寄付

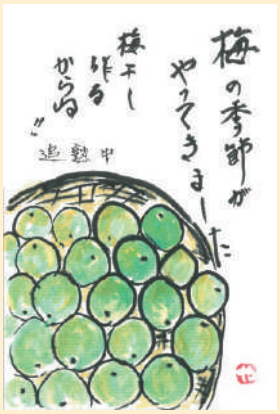
令和6年5月23日（木）健康科学大学看護学部学友会執行部学園祭担当の学生の皆さんから昨年12月に行われたバザーでの売り上げ金27,300円をご寄付いただきました。

頂いたご寄付は都留市の福祉のために役立てさせていただきます。
誠にありがとうございました。

絵手紙特集

「新日本婦人の会」

佐藤　弘江 作



藤江　靖子 作

渡辺　春子 作

絵手紙とは、はがきに絵を描き、文字を書いて真心を込めて贈る手紙です。

絵が上手いから描くのではなく、誰かに喜んで貰いたい、そんな気持ちを伝えるために描きます。飾らない絵と言葉を、身近な家族、そして親しい友人に送ってみてはいかがでしょうか。

都留市社協だより172号　令和6年8月1日発行
■発行　社会福祉法人 都留市社会福祉協議会
■住所　都留市下谷2516番地1（いきいきプラザ都留内）
■電話　0554-46-5115　■FAX　0554-46-5103
■MAIL　tsuru-shakyo@sage.ocn.ne.jp　■http://www.tsuru-shakyo.jp

HOMEPAGE　Instagram：@tsurushakyo　You Tube